



「防犯ボランティア 研修・交流会」 の開催結果



○開催日時

令和7年9月27日（土）14:00～16:30

○開催場所

サンメッセ香川 特別会議室

○参加者

防犯ボランティアの方や防犯活動に興味がある方等27名

○開催内容

講師による講演及びワークショップ

講師：福山大学 人間文化学部 心理学科

捜査心理学研究室 准教授 大杉 朱美 氏

演題「犯罪心理学に基づく地域防犯活動—犯罪に強い地域づくりとは—」

ワークショップ

「日頃の防犯活動を『見える化』してみよう」

地域で防犯ボランティア活動を行っている方や防犯活動に興味がある方等を対象に、活動の活性化等を目的として、研修及び交流会を開催しました。

福山大学心理学科准教授の大杉氏から「犯罪心理学に基づく地域防犯活動—犯罪に強い地域づくりとは—」と題し、豊富な知識と経験を通して、様々な切り口から防犯ボランティアの意義について、ユーモアを交えた分かり易い内容でご講演をいただきました。

また、グループに分かれたワークショップでは、それぞれの団体の活動内容を見直すとともに、日頃の防犯活動を視覚化するワークを行い、和気あいあいとした雰囲気の中で、他の団体との交流が図られました。

参加者からは、「犯罪心理学の視点から防犯活動を行うことの重要性の話が聞けて良かった」、「他団体や防犯ボランティアに携わっている学生と交流ができて、次の活動に希望が持てた」等との声が聞かれ、大変有意義な研修・交流会となりました。

開催の様様

大杉氏による講演



ワークショップの状況

